

犯罪心理捜査官 (1993)

WHEN THE BOUGH BREAKS

メディア 映画

ジャンル サスペンス 犯罪

製作国 アメリカ

時間 102分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

独立記念日の夜、テキサス州ヒューストンの下水工事現場から複数の手首が見つかった。手のひらには連番の数字が書かれており、その切り口は鋭利で縫合手術の跡まであったが、警察を驚かせたのはそれが全て子供のものである事だった。州警察から心理分析を専門とする女性捜査官オードリーが派遣されてくるが、捜査自体は難航していた。やがて、オードリーの元へ一つの情報が寄せられる。精神病院に収用されている少年の壁に連番数字の入った手首の絵が描かれているというのだ……。

“空の「ダイ・ハード」”とまで形容された快作「インターセプター」のM・コーンが、今度は「羊たちの沈黙」にインスパイアされて（「X-ファイル」の影響もあろう）脚本・監督した作品であるが、その面白さはなかなかのものだ。序盤のツカミもさることながら、中盤の捜査、そしてクライマックスまで、異様な雰囲気を保ったまま展開する物語はダレる事なく進んでいく（多少、脚本に御都合的なものもあるが、エンタテインメントとしては十分な許容範囲である）。「ユニバーサル・ソルジャー」やTV「N.Y市警緊急出動部隊トゥルー・ブルー」（パイロット版のビデオは「ニューヨーク特殊部隊／E・S・U出動！」）のA・ウォーカーもジョディ・フォスターばりの頑張りを見せているが、同じく「羊たちの沈黙」に影響されているTVムービー「捜査官ジーナ」のヘレン・ハントと見比べてみるのも面白いだろう。

【クレジット】

監督	マイケル・コーン	Michael Cohn
製作	バーバラ・ジャヴィッツ デニス・バリュウ	Barbara Javitz
製作総指揮	バリー・L・コリアー	Barry L. Collier
脚本	マイケル・コーン	Michael Cohn
撮影	マイケル・ボンヴィレイン	Michael Bonvillain
音楽	エド・トムニー	Ed Tomney
出演	アリー・ウォーカー マーティン・シーン ロン・パールマン タラ・サブコフ ロバート・ネッパー ジョン・P・コンロイ スコット・ローレンス ジミー・メディナ ロン・リカスナー ティム・ハリガン	Ally Walker Martin Sheen Ron Perlman Tara Subkoff Robert Knepper Scott Lawrence Tim Halligan